

2021 年度 半導体標準化専門委員会 功労賞

○半導体パッケージング技術委員会

【功労賞】

受賞者：羽鳥 仁人（はとり きみひと）【株式会社ベテル】

<受賞理由>

熱設計技術サブコミッティにおいて、封止樹脂の熱伝導率測定方法の規格化を牽引している。また IEC SC47D ではエキスパートとして、諸外国との折衝を担当している。来年度からは熱設計に関する国プロの委員長として、会合の主導および他組織との調整を開始する。

当技術委員会の代表として活動いただいております、その貢献度は大きい。

○集積回路&システムレベル技術委員会

【功労賞】

受賞者：福井 努（ふくい つとむ）【株式会社モーデック】

<受賞理由>

産業界における電子デバイスモデルの流通の課題解決を提起され、集積回路モデリング PG の発足のきっかけを作られた。発足した本 PG に自ら参加され、ユーザの立場からのモデル要件定義案の確立及び実証のためのモチーフの提供と実証等、活動に大きく貢献された。

2020 年度から本 PG の発展としての電子デバイスモデル SC ではモデル流通 WG リーダとして活躍中で、モデルの流通アーキテクチャの提案と実現に向け、引き続き SC 活動に大きく貢献されている。

○個別半導体製品技術委員会：2 名

【功労賞】

受賞者 1：藤田 晃（ふじた あきら）【三菱電機株式会社】

<受賞理由>

2020 年より個別半導体製品技術委員会に参画すると同時に IEC SC47E/WG3 国内委員会に参画し、パワーデバイス製品の標準化を推進。

2021 年は JEITA のダイオード規格改正 PG の主査を務め、JEITA 規格 ED-4511C を発行。

また、IEC SC47E/WG3 国内委員会主査として国際標準化を推進。

《経歴》

2020 年より 個別半導体製品技術委員会(パワーデバイス)、IEC SC47E/WG3 国内委員会に参画

2021 年 JEITA ダイオード規格：ED-4511C 発行

2021 年 IEC60747-8 Ed.3 AMD1：FET IS 化

2021 年度 半導体標準化専門委員会 功労賞 候補者 (続き)

【功労賞】

受賞者 2：三橋 沙織（みつはし さおり）【日亜化学工業株式会社】

<受賞理由>

《経歴》

2017 年 4 月～現在 : 個別半導体製品技術委員会/特別委員

2017 年 4 月～2018 年 3 月 : LED 規格改正 PG メンバ → JEITA ED4912A の作成・発行に貢献

2017 年 4 月～現在 : LED 硫化試験国際標準化 PG メンバ

→ IEC 60747-5-13 Ed1 の作成・発行 (2021 年 6 月) に貢献

2018 年 4 月～現在 : LED/IEC 規格改正 PG メンバ

→ IEC 60747-5-6 Ed2 の作成・発行 (2021 年 7 月) に貢献

○半導体信頼性技術委員会

【功労賞】

受賞者：立山 剛（たちやま つよし）【ルネサスエレクトロニクス株式会社】

<受賞理由>

- ・2012 年第 1 回個別半導体（パワー）信頼性試験規格 PG に参加し、10 年間パワーデバイスの信頼性試験規格作成に貢献戴した。
- ・パワーサイクル試験方法に関する規格「半導体デバイスの環境及び耐久性試験方法（個別半導体特有の試験）(ED-4701/600)」、「個別半導体認定ガイドライン(EDR-4711A)の規格化及び改定に貢献。
- ・2017 年から個別半導体（パワー）信頼性試験規格 PG のサブリーダーとして、これらの国際標準化に取り組み、ガイドラインのキーとなるスクリーニング規格を作成戴いた。また、2019 年度から国プロとして取上げられ活動に貢献している。

○半導体&システム設計技術委員会

【功労賞】

受賞者：林 靖二（はやし せいじ）【キヤノン株式会社】

<受賞理由>

2010 年度 LPB 相互設計 WG 設立当初から WG へ参画し、LPB 標準フォーマット策定に参加。

2011、12 年度では、展示会でのステージ発表に参加。特に 12 年度ではステージ発表の企画立案から携わるなど、広報活動を積極的に推進した。2020 年度から現在は、システムフロントローディング WG のリーダーを担当。EMC 設計に JEITA 標準を活用するユースケースの議論や JEITA 標準の発展に向けた課題、改善案の抽出を行っている。また、JEITA 集積回路&システムレベル技術委員会 半導体 EMC-SC とのリエゾンとして、JEITA 委員会間のコラボレーションにも積極的で、半導体標準化専門委員会全体の発展にも広く貢献している。

以上のように長年にわたり、半導体&システム設計技術委員会の標準化活動に貢献している。

以上